

## 【米ドル】 良好な米指標がドルをサポートも、トレンド形成困難

	直近1週間のレンジ	今後1週間の予想レンジ	今後3ヶ月の予想レンジ
ドル/円	111.04-113.99円	111.00-115.25円	107.50-120.00円

米ドル/円相場は、1ドル=113円台後半まで切り返す展開に。不安定な投資環境が続く中、2月24日には111.04円まで軟化した。しかし、その後はドル高を背景に安値是正の動きが強まり、2月中旬から続くレンジ内の動きではあるが、小反発している。

米経済指標が実体経済の底固さを示していることが、ドルに対する買い圧力に直結している。昨年10～12月期の米国内総生産 (GDP) が速報の+0.7%から+1.0%まで上方修正された他、1月分の指標についても個人支出や耐久財受注など強めの指標が目立ったことが、ドルの下値をサポートしている。現時点では3月15～16日の米連邦公開市場委員会 (FOMC) で追加利上げが合意される可能性は低いが、米金融政策について過度にハト派見通しを織り込んだ状態との反省が、ドル相場のリバウンドを促している。今週は2月ISM指数、雇用統計などの重要指標の発表が続くため、これらが米実体の底固さを示すことができれば、115円の節目突破を打診する展開となろう。

もっとも、週末の20カ国・地域 (G20) 財務相会合では通貨安誘導を牽制する動き一段と強まった一方、即効性のある協調政策などが打ち出されることはなかった。このため、目先は円主導での大きな値動きは想定しづらい状況が続くことになる。なお原油や株価の不安定な地合は続いており、他マーケットの動向次第ではすぐに円高方向に戻される可能性も想定しておく必要がある。短期スパンでは良好な米指標を手掛かりにドル買い・円売りに優位性が見いだせるか、小じっかりとしたレベルの値動きに留まろう。

テクニカルでは、一目均衡表の基準線 (116.33円) を下回った状態が続いており、115.00円の節目と同水準が短期ターゲットに。支持線は112.77円、直近安値111.04円と続く。サイコロジカルは、前週の4勝8敗から8勝4敗に。14日RSIは42.56。

### 注目イベント

#### 【 米国 】

- 02/26 (金) 1月個人所得・支出
- 02/29 (月) 2月シカゴPMI
- 03/01 (火) 2月ISM製造業指数
- 03/01 (火) 1月建設支出
- 03/02 (水) 2月ADP雇用統計
- 03/02 (水) ベージュブック
- 03/03 (木) 第4四半期労働生産性指数
- 03/03 (木) 新規失業保険申請件数
- 03/03 (木) 2月ISM非製造業指数
- 03/03 (木) 1月耐久財受注
- 03/04 (金) 2月雇用統計

#### 【 日本 】

- 02/29 (月) 1月鉱工業生産
- 03/01 (火) 1月失業率
- 03/04 (木) 1月毎月勤労統計
- 03/07 (月) 1月景気動向指数

<<ドル/円 日足 >>



## 注意事項

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。

本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。

本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。

本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

## 発行会社

- 【会社名】 マーケットエッジ株式会社 (Marketedge Co., Ltd.)  
【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1 (古川ビル4F)  
【URL】 <http://www.marketedge.co.jp/>  
【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 [info@marketedge.co.jp](mailto:info@marketedge.co.jp)

### 【執筆者プロフィール】

マーケットエッジ株式会社 代表取締役 小菅 努 (こすげ・つとむ)  
1976年千葉県生まれ。筑波大学卒。商品先物取引会社の営業本部を経て、同時テロ事件直後のニューヨーク事務所にてコモディティ・金融市場の分析を学ぶ。帰国後は調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社代表に就任。東京商品取引所認定・上級知識修得者（貴金属、石油、ゴム、農産物）。

E-mail: [kosuge@marketedge.co.jp](mailto:kosuge@marketedge.co.jp)

Twitter @kosuge\_tsutomu